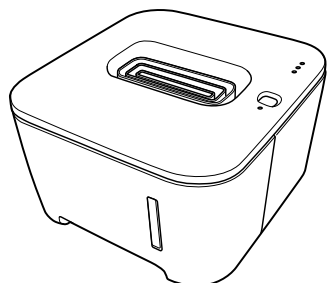
感動をデザインします
TWINBIRD

pdf版

家 庭 用

湿度センサー付
ハイブリッド加湿器

SK-D978
取扱説明書

■このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
■この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
■この製品は一般家庭用です。
業務用などにご使用にならないでください。

RX0905A

● もくじ

ご使用上のご注意

※このコンテンツはWｅｂ上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

※この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意　必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

警告「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	注意「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。

●図記号の説明

は、してはいけない「禁止」の内容です。	は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

幼児や子供に使用させたり、本製品の上で遊ばせたりしないでください。

事故やけがの恐れがあります。

吹出口や吸気口にピンや針金、金属物などの異物を入れないでください。

感電や異常動作をしてけがをすることがあります。

絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。

電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。

感電の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電やけがをすることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いてください。

電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になることがあります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしない。）

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

本体を水につけたり、水をかけたり、本体に直接水を入れたりしないでください。

本体内部に水が入り、感電・ショート・発火の原因になります。

本体内部のお手入れに塩素系、酸性タイプの洗剤は使わないでください。

洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害することがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源プラグのほこり等は定期的にとってください。

電源プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

異常時（こげくさいにおいなど）は、運転を停止して電源プラグを抜いてください。

火災・感電の原因になります。
運転を停止して、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

感電やショート・発火の恐れがあります。

交流100V以外では使用しないでください。

火災・感電の原因になります。

注 意

タンクを落したり、ぶつけたりしないでください。

タンクが破損すると水漏れ・空気漏れが発生し水があふれ出ることがあります。

不安定な場所に置かないでください。

じゅうたん等の上、傾斜した場所や高い場所など不安定な場所に置かないでください。転倒すると水がこぼれる原因になります。

使用中や使用直後は持ち運びをしないでください。

水がこぼれたり、感電する恐れがあります。

家具・壁・カーテン・天井などの近くで使わないでください。

シミがついたり、カビの発生、変形・変色の原因になります。

水道水以外は使わないでください。

（一般に水道水は塩素殺菌処理をされており、雑菌が繁殖しにくいためです。）

ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などを使用すると、水あかが多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。

直射日光のあたるところに置かないでください。
また、寒い場所から急に暖かい場所に移動して使用しないでください。

タンク内の空気が膨張し、水があふれ出ることがあります。
プラスチック部分が変形、変質することがあります。

加湿フィルター・吸気フィルターをはずしたまま使用しないでください。

故障の原因になります。

タンクの水は毎日新しい水道水と入れかえ、本体内部は常に清潔に保つよう、週1回以上、定期的にお手入れしてください。

お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し悪臭の原因になります。まれに体質によってはカビや雑菌に対し過敏に反応し、健康を害することがあります。
この場合は、医師に相談してください。

移動時は、本体の底面を両手でしっかりと持ち、水平に持ち運んでください。

傾けたり、ゆすったりしないでください。
水がこぼれて床をぬらす原因になります。

長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。タンク・トレイの水も捨ててください。

絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

暖房機・テレビなどの電化製品の上や近くで使用しないでください。

転倒すると感電・ショートの原因になりま

凍結の恐れがあるときは、タンクとトレイの水を捨ててください。

凍結したまま使用すると故障の原因になります。

吹出口・吸気口をふさがないでください。

変形や故障の原因になります。

使用しないときは水を捨ててください。

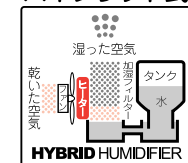
タンク・トレイに水を入れたまま放置すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。

同じ場所で長時間ご使用の場合は、製品下部や床周辺などの汚れに注意してください。

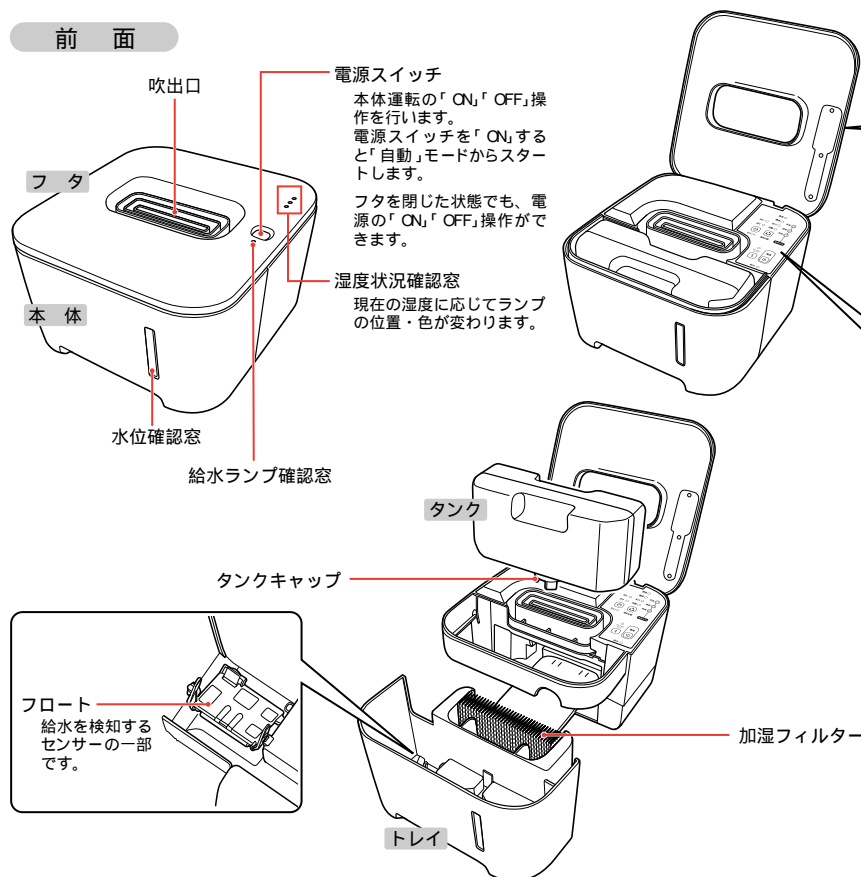
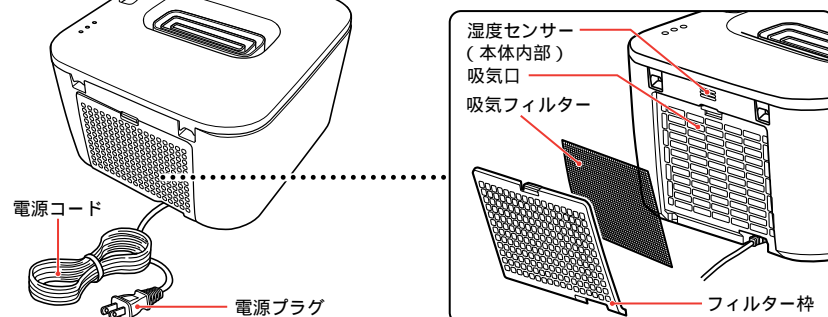
シミがついたり、カビの発生、変形、変色の原因になります。

加熱気化式（ハイブリッド）加湿につい

加熱気化式加湿とは、加湿フィルターに風を当て加湿する「気化式」と、ヒーターで風を温風にして気化を補助する「加熱式」を組み合わせた方式です。

熱湯がないから安全
ハイブリッド式

湯気（蒸気）や霧は見えません。

加湿フィルターに風を当てて、水が気化した空気を吹き出す加湿方式（加熱気化式）なので、スチームファン式や超音波式のように湯気（蒸気）や霧は見えません。

各部の名称とはたらき

前　面
吹出口
フ　タ
本　体
水位確認窓
給水ランプ確認窓
電源スイッチ
本体運転の「ON」「OFF」操作を行います。
電源スイッチを「ON」すると「自動」モードからスタートします。
フタを閉じた状態でも、電源の「ON」「OFF」操作ができます。
湿度状況確認窓
現在の湿度に応じてランプの位置・色が変わります。
タンク
タンクキャップ
フロート
給水を検知するセンサーの一部です。
加湿フィルター
トレイ
背　面
電源コード
電源プラグ
湿度センサー
（本体内部）
吸気口
吸気フィルター
フィルター枠
フタの取りはずし／取付け
〈取りはずすとき〉
強く押すとはずれます。
〈取付けるとき〉
① 片側のフックを穴に差し込みます。
② 反対側のフックを上から押し込むように穴に入れます。
操作部
切タイマースイッチ
設定した時間（2時間または4時間）を運転し、自動的に停止します。
押すごとに右記の順序で切り替わります。 2時間→4時間→消灯（連続運転）
選択したタイマー時間のランプが点灯します。
この切タイマーを使用する場合はタンクに水が2/3以上入っていることを確認してください。
（水が少ないと、設定時間より早く停止することがあります。）
運転切替スイッチ
運転モード（加湿量）を選択します。
（運転を開始するときは常に「自動」モードからスタートします。）
自動→急速→標準→省エネ
湿度状況ランプ
現在の湿度状況を表示します。
〈現在湿度の目安〉
・多湿（黄ランプ）：約60%以上
・適湿（緑ランプ）：約40～60%未満
・乾燥（赤ランプ）：約40%未満
電源スイッチ
本体運転の「ON」「OFF」操作を行います。
押すと運転モードが「自動」モードの状態で運転を開始します。その後、運転切替スイッチを操作してお好みの運転モード（加湿量）を選択してください。
もう一度押すと、クールダウン運転を約10秒間行った後、ランプが消灯し自動で運転が停止します。クールダウン運転時は湿度状況ランプが点滅し、ファンのみが動作します。
給水ランプ
タンクの水がなくなるとランプが点滅してお知らせし、運転が自動停止します。
タンクに水を給水し、電源スイッチを押すとランプが消灯します。
再度、電源スイッチを押すと運転を開始します。
チャイルドロックスイッチ
お子さまなどによるいたずら操作を防止するときに使用します。
2秒間押すとランプが点灯し、他のスイッチ操作ができなくなります。
解除する場合は、再度2秒間押すとランプが消灯し、解除されます。
4H
2H
切タイマー
急速
標準
省エネ
自動
運転切替
多湿
適湿
乾燥
湿度状況
チャイルドロック
電源
給水
お知らせ
湿度表示は目安としてお使いください。
・本体内部の湿度センサーで検知した湿度に応じて湿度状況が表示されます。
・急激な湿度変化や設置状況などの影響により、正しい湿度表示をしないことがあります。
・湿度状況表示と他の湿度計の表示は、加湿器の設置状況や湿度計の種類により、必ずしも一致しないことがあります。

使いかた

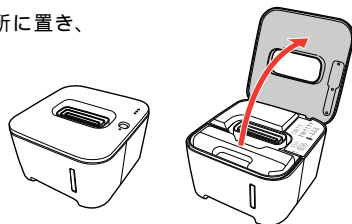
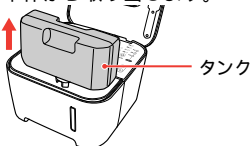
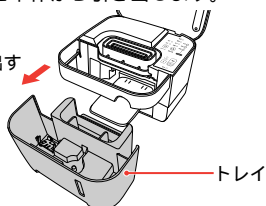
準　備

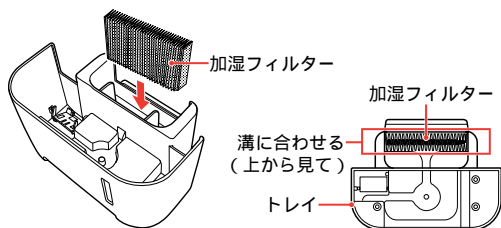
1.加湿フィルターを本体にセットします。

製品のご購入時は、加湿フィルターはすでに本体に取付けられた状態になっています。
加湿フィルターをお手入れした際などは、下記手順にしたがって、取付けください。

① 本体を平らな場所に置き、
フタを開けます。

② タンクを本体から取り出します。

⚠注意
タンクを落とさないように注意してください。

③ トレイを本体から引き出します。

お願い
タンクが本体に入った状態では、トレイを引き出すことはできません。必ず、タンクを本体から取り出してから、行ってください。

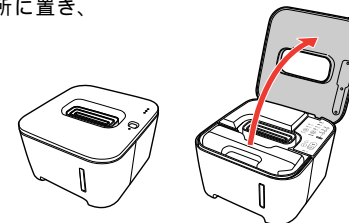
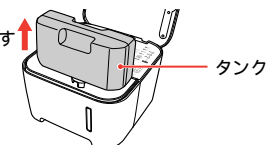
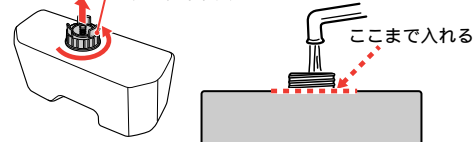
④ 加湿フィルターをトレイの枠に正しくセットします。
加湿フィルターには前後の方向性はありません。

⑤ トレイ・タンクを本体に戻し、
フタを閉めます。

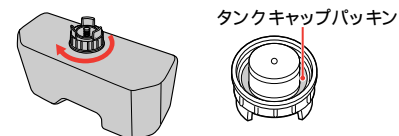
⚠注意
指などを挟まないように注意してください。

2.タンクに水を入れます。

① 本体を平らな場所に置き、
フタを開けます。

② タンクを本体から取り出します。

⚠注意
タンクを落とさないように注意してください。

③ タンクキャップをはずし、タンクに水を入れます。

⚠注意
●必ず水道水（飲用）を入れてください。
一般に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいためです。
●水を入れるとき、タンクから水があふれ出ないように注意してください。

④ 給水後、タンクキャップをしっかりと締めてください。

お願い
●タンクキャップパッキンがタンクキャップに取付けてあることを確認してください。
●水漏れがないことを確認してください。

⑤ タンクを本体に戻し、
フタを閉めます。

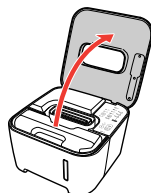
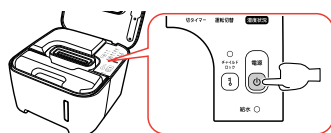
指などをはさまないように注意してください。

⚠注意
●本体を水につけたり、水をかけたり、本体に直接水を入れたりしないでください。
本体内部に水が入り、感電・ショート・発火の原因になります。
● 40℃以上の水や化学薬品・汚れた水・芳香剤や洗剤などは入れないでください。
本体の変形や故障の恐れがあります。
●浄水器の水・アルカリイオン水・ミネラルウォーター・井戸水などは入れないでください。
カビや雑菌が繁殖する原因になります。
●タンクキャップをしっかり締めてください。締めにくいときは、キャップを開ける方向に一度回し、タンクとかみ合わせてください。

使いかた（つづき）

運転する

① 本体を水平な場所に置き、電源プラグをコンセントに差し込みます。

② フタを開けます。

③ 電源スイッチ ⏻ を押します。

フタを閉めたままでも、電源スイッチを操作することができます

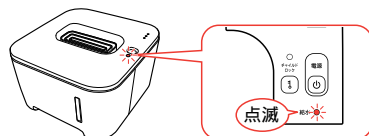
お願い
運転モード切替などの細かな設定はフタを開けて行ってください。

④ 運転切替スイッチ を押して、お好みの運転を選んでください。

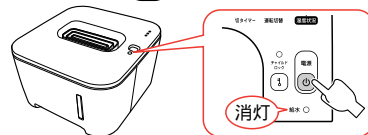
最初は「自動」モードになっています。

⑤ 必要に応じ、切タイマー、チャイルドロックを操作してください。（4ページをご覧ください。）

給水ランプが点滅したときは

タンクの水がなくなると点滅してお知らせしま

〈運転を開始するとき〉

① タンクに水を入れて本体にセットします。
（6ページをご覧ください。）

② 電源スイッチ ⏻ を押します。

③ 再度、電源スイッチ ⏻ を押すと、運転を開始します。
「自動」モードで運転します。

運転切替スイッチ（運転モード）について

自動	急速	標準	省エネ
お部屋の湿度をチェックしながら、快適湿度（約50～60％）を保つように、風量・ヒーターの運転を自動でコントロールします。	風量「強」・ヒーター「入」で運転します。ファン最大運転＋ヒーター運転の状態です。 280mL／hの加湿量です。すばやく湿度を上げたいときにおすすめします。	風量「標準」・ヒーター「入」で運転します。ファン普通運転＋ヒーター運転の状態です。 200mL／hの加湿量です。通常、お使いになるときにおすすめします。	風量「弱」・ヒーター「切」で運転します。ファン最小運転＋ヒーター停止の状態です。 80mL／hの加湿量です。消費電力や運転音を抑えて加湿したいとき、湿度をキープしたいときにおすすめします。

運転を止める

① 電源スイッチ ⏻ を押します。

② 湿度状況ランプが点滅し、クールダウン運転をします。

約10秒間、ファンが回ります。
本体内部の熱を外に逃がします。

点灯中の湿度状況ランプが点滅します。

③ 湿度状況ランプが消灯し、運転が自動で停止します。

お知らせ
- ハイブリッド加湿は、水が低温で蒸発しているため湯気（蒸気）や霧は見えません。
- 運転時にタンクから「ポコポコ」という音がしますが、水を供給するときに発生する気泡によるもので異常ではありません。
- 運転時に、本体の電気部品から「カチッ」という音がしますが、異常ではありません。
- 湿度や湿度の条件によって加湿量が変化します。
  湿度の高いときや室温の低いときは、水が気化しにくく、加湿量が低下します。
- 吹出口からは、暖かい風と冷たい風の両方が出てきますが、異常ではありません。

⚠注意
- 使用前にタンクから水漏れがないことを確認してから、ご使用ください。
- 加湿フィルター、吸気フィルターをはずしたまま使用しないでください。故障の原因になります。
- タンクを取り出すときに、タンクからしずくが落ちる場合がありますので、注意してください。
  水がこぼれたまま放置すると、床を腐食させる恐れがありますので、製品下部や床を定期的に清掃してください。

使いかた（つづき）

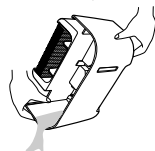
使い終わったら

① クールダウン運転（約10秒間）が終了し、本体の運転が停止していることを確認します。

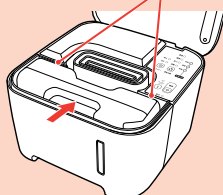
② 電源プラグをコンセントから抜きます。

③ フタを開けてタンクを取り出し、タンクに残った水を排水します。

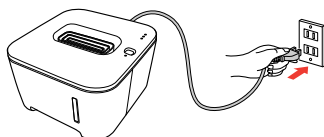
⚠注意
タンクを落とさないように注意してください。

④ トレイを本体から引き出し、トレイに残った水を排水します。

⑤ トレイ・タンクを本体に戻します。

⚠注意
- ●トレイはタンクを取りはずさないと、本体から引き出せません。
- ●トレイを引き出すときは、本体内部に水がこぼれないよう注意しください。
  本体内部にこぼれた場合は、すぐにふき取ってください。
- ●トレイの出し入れは、本体が動かないように押さえてゆっくり行ってください。
- ●トレイは本体との間にすき間がないように、しっかり取付けてください。
- ●タンクの水は、毎日新しい水道水と交換してください。
  変色、悪臭の原因になります。

トレイは本体とすき間がないように取付けてください。

持ち運ぶとき

① 本体の運転が停止していることを確認してください。

② 電源プラグをコンセントから抜きます。

③ 本体の底面を両手でしっかりと持ち、水平に持ち運んでください。

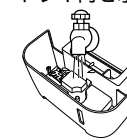
⚠注意
- ●傾けたり、ゆすったりしないでください。
- ●タンク、トレイに水が残っている場合は、こぼれる恐れがあります。必ず、排水してから、持ち運んでください。

お手入れと保管

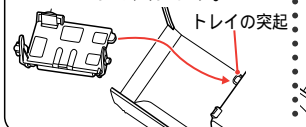
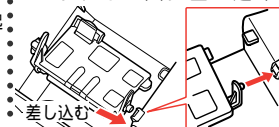
トレイのお手入れ… 1週間に 1回程度

トレイの水が汚れたり、内面が水あかでヌルヌルしたときは、お手入れをしてください。

① トレイに残った水を排水します。

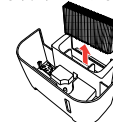
② トレイ内を水洗いして汚れを落とします。

細部は綿棒や歯ブラシなどで汚れを落とします。
トレイの外側の水気はふき取ってください。

フロートがはずれたとき

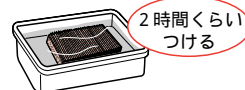
① トレイの突起の下にフロートを入れます。

② フロートの片側の軸をトレイの穴に差し込み

③ 反対側の軸も同様に穴に差し込みます。

加湿フィルターのお手入れ… 1ヶ月に 1回程度

吹き出す空気がにおったり、加湿フィルターに水あか（白いかたまり）が付着し、加湿量が低下したときはお手入れしてください。

① 加湿フィルターをトレイからはずします。

② ぬるま湯（約40℃）1.5Lあたりクエン酸約10g（大さじ1杯）を入れて溶かします。

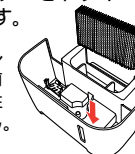
●クエン酸は薬局・薬店でお求めになれます。

③ 加湿フィルターを約2時間つけておきます。

2時間くらいつける

④ 水道水ですすぎ洗いをします。

きれいな水を使用してください。水を入れ替えて2～3回繰り返します。

⑤ 加湿フィルターをトレイに取付けます。

加湿フィルターには前後の方向性はありません。

お願い
- ●加湿フィルターはブラシなどでこすったり、力を加えて洗わないでください。
- ●すすぎが不十分ですと、クエン酸のにおい、本体の変形、変色の原因になります。
- ●クエン酸は幼児の手の届かないところで保管してください。

加湿フィルターの表面には、使用とともに赤茶色や白い固まりが付着していきます。
これは水道水に含まれる不純物（カルシウムなど）のためで異常ではありません。

加湿フィルターの交換時期の目安　約12ヶ月（1日8時間運転の場合）

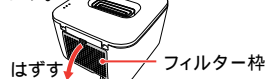
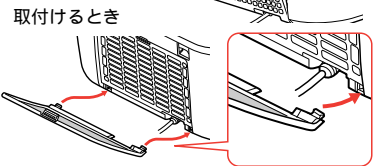
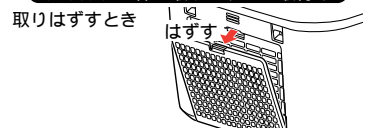
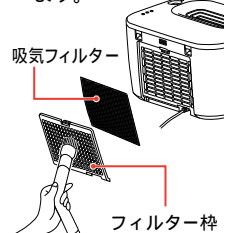
加湿フィルターは消耗品ですので、定期的な交換をおすすめいたします。また、下記のような場合も交換してください。
- ・お手入れしても汚れが落ちない。　・異臭がする。
- ・変色（黄ばみ、黒ずみ）したとき。　・型がくずれた。
- ・白い固まりがフィルター全面に付着した。

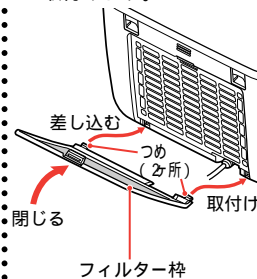
水質によって、寿命は異なります。
古い加湿フィルターは、不燃物として廃棄してください。

製品番号：SK-FT11
製 品 名：加湿フィルター
詳しくは13ページ「別売品について」をご覧ください。

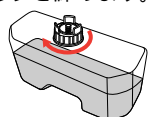
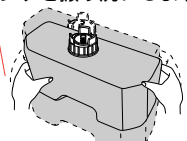
お手入れと保管（つづき）

吸気フィルターのお手入れ… 1週間に 1回程度

① 本体背面からフィルター枠を取りはずします。

② 掃除機でフィルター枠と吸気フィルターのほこりを吸い取ります。

③ フィルター枠を本体に取付けます。

お願い
吸気フィルターが掃除機に吸い込まれないように注意してください。

お願い
吸気フィルターをフィルター枠に確実に取付けてください。

タンク・タンクキャップのお手入れ…毎日

① タンクに水を入れ、キャップを締めます。

② タンクを振り洗いします。

③ タンクの水を排水します。

これを 2～3回繰り返します。

本体のお手入れ… 1ヶ月に 1回程度

やわらかい布で本体の汚れをふき取ります。
汚れが落ちにくい場合は、台所用洗剤をうすめ、布に浸してからよくしぼってふき、その後乾いた布でふき取ってください。

⚠注意

シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類は、変質・変色の恐れがありますので使用しないでください。

収　納

● お手入れ後、トレイ・タンク・加湿フィルターなど、各部の水分をよくふき取って陰干しし、十分に乾燥させてください。
とくに加湿フィルターは十分に乾燥してください。カビや臭気発生の原因になります。
交換時期が過ぎた加湿フィルターは、新しいものと交換してください。
（10ページをご覧ください。）
● 保管するときは、取扱説明書といっしょにお買い上げ時の箱に入れるか、ポリ袋などで包み、湿気の少ないところで保管してください。

加湿フィルターは十分に乾燥してネ!

こんなときは

修理・サービスをお申しつけになる前に下記の点をお調べください。

こんなときは？	調べるところ	処　置
本体が動作しない	電源プラグがコンセントからはずれていませんか?	正しく接続してください。　→7ページ
	給水ランプが点滅していませんか？	タンクに給水してください。　→6・7ページ
加湿量切替ランプの「省エネ」のランプが点灯しているのに本体が動いていないように感じる	吹出口から風は出ていますか？ タンクの水は減っていますか？	「省エネ」モードは他の運転より風の量が少ない運転です。風が出ていないと感じる場合があります。
タンクに水が入っているのに「給水」ランプが点滅している	フロートが引っ掛かっていませんか？ ゴミなどは、付着していませんか？ フロートが正しく取付けられていますか？	ゴミなどを取り除いてフロートを正しく取付けてください。　→10ページ
	トレイが本体に確実に入っていますか？	本体とトレイの間にすき間がないように、確実にセットしてください。
	タンクをセットした直後ではありませんか？	トレイに水がたまるまで、しばらく待ち、電源スイッチを押してください。
	本体が傾いていませんか？	本体を平らな場所に置いてください。
吹出口から風が出ない	吸気フィルターが汚れていませんか？	吸気フィルターのお手入れをしてください。→11ページ
	加湿フィルターが汚れていませんか？ 目詰まりしていませんか？	加湿フィルターのお手入れをしてください。　→10ページ
	「省エネ」モードにしていませんか?	「省エネ」モードはファンが非常にゆっくり動いています。そのため、止まっているように感じる場合があります。吹出口から風が出ていて、タンクの水が減っていれば、正常に運転しています。
加湿量が低下してきた（タンクの水が減らなくなってきた）	加湿フィルターが汚れていませんか？	加湿フィルターのお手入れをしてください。→10ページ
	吸気フィルターが汚れていませんか？	吸気フィルターのお手入れをしてください。→11ページ
においがする	加湿フィルター・トレイが汚れていませんか？ 水が古くなっていませんか？	お手入れをしてください。　→10ページ
タンクから水がもれる	タンクキャップをしっかり閉めていますか？ タンクキャップパッキンは取付けてありますか?	タンクキャップパッキンをタンクキャップに取付け、タンクキャップを確実に閉めてください。
湿度が上がらない	部屋が適用床面積より広すぎませんか？	「仕様」欄の適用床面積を目安にご使用ください。
	「標準」または「省エネ」モードになっていませんか?	「自動」または「急速」運転モードでご使用ください。
	窓や戸が開いている。	窓や戸を閉めてご使用ください。
「湿度状況ランプ」の表示と他の湿度計の表示が違う	同じ部屋でも場所によって湿度差があります。また、加湿器の湿度センサーと市販の湿度計では、精度や湿度の変化に対する応答の速さなどが異なるため、必ずしも一致しないことがあります。（湿度表示は目安としてお使いください。）	

こんなときは？	処　置
湯気（蒸気）が出ない	この加湿器は温風を加湿フィルターにあてて水を気化させる方式なので湯気（蒸気）は見えません。
吹出口から暖かい風と冷たい風が出てくる	「急速」「標準」モードのときは、ヒーターが動作しています。 本体の構造上、ヒーターが配置してある側からは、暖かい風、モーターが配置してある側からは、冷たい風が出てきます。異常ではありません。
タンクから「ポコポコ」と音がする	タンクからトレイに水が供給される時に、タンク内に空気が入ります。このときの音が「ポコポコ」と聞こえます。異常ではありません。
本体の電源スイッチを押しても、本体がすぐに停止しない	電源スイッチを押した後、約10秒間クールダウン運転を行います。本体を停止するときに内部の熱を外に逃がすためです。 クールダウン運転中は、加湿量切替ランプが点滅しています。約10秒後に自動で停止します。

別売品について

製品番号	製　品　名	価　　　格
SK-FT11	加湿フィルター（1個）	1,575円（本体価格1,500円）

ご注文の際は、販売店または「お客様サービス係」にお問い合せください。
「お客様サービス係」へ、ご注文の際は、付属のご注文ハガキをご利用ください。

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2
ツインバード工業(株)　「お客様サービス係」

消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。
消費税は平成16年4月現在の税率に基づいて計算されています。

アフターサービス

1.保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間

お買い上げ日から1年間です。
ただし、加湿フィルターは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3.修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときは、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

- 保証期間中の修理

  保証書の規定により無料修理します。
  商品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。

- 保証期間がすぎている修理

  修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の保有期間

- この湿度センサー付ハイブリッド加湿器の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後5年です。
- 性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉
修理部品は、部品共通化のため、一部予告なしに仕様や外観色を変更することがあります。

お客様サービス係
（フリーダイヤル）0120－337－455
FAX　（0256）93－1077
お電話承り時間：平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時
〒959-0292　新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕　様

電源	AC100V　50／60Hz		
加湿運転モード	急速	標準	省エネ
消費電力	170W	140W	8W
加湿量（約）＊1	280mL／h	200mL／h	80mL／h
使用時間の目安＊1	約7時間	約10時間	約24時間
タンク容量（約）	2.0L		
適用床面積〈目安〉＊2	木造和室	7.5m²（4.5畳）	
	プレハブ洋室	13m²（7.5畳）	
電源コードの長さ（約）	1.8m		
製品寸法（約）	幅：275×奥行：285×高さ：170mm		
製品質量（約）	3.5kg		
使用温度範囲	0℃～40℃		
付属品	加湿フィルター…1（トレイ内に組み込み）		

※1：室温20℃、湿度30%での値です。
※2：適用床面積の目安は日本電機工業会規格（JEM1426）に基づき、プレハブ住宅洋室の場合を最大適用床面積とし、木造和室の場合を最小面積としたものです。ただし、壁・床の材質、部屋の構造、使用暖房器具などによって適用床面積は異なります。

●この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用の加湿器の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。	●水もれする。●電源プラグや電源コードが異常に熱くなる。●電源コードに傷が付いていたり、電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。●本体が異常に熱かったり、こげ臭い臭いがする。●運転中に、異常な音や振動がする。●その他の異常・故障がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。